

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	コミュニケーション論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部1年		学期及び曜時限	前期 木曜3限	教室名	903教室
担 当 教 員	今中いづみ	実務経験とその関連資格	理学療法士として愛仁会リハ病院、三菱京都病院に勤務経験あり。医療安全管理学修士。認定理学療法士(学校教育)。3学会合同呼吸療法認定士。			
《授業科目における学習内容》						
GIO①:コミュニケーションを学ぶ課程で、自ら学び、学びあうことを習得する。 GIO②:これができるようになることで自己肯定感、自己信頼を身につけ、理学療法士に必要な自律性・実行力・行動力を身につける。						
《成績評価の方法と基準》						
各回授業終了後にワークブックを提出。提出状況、記載内容にて成績評価を行う。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
めきめき本物の国語力が身につくコミュニケーション技法(一般社団法人 キャリア教育総合研究所) めきめき本物の国語力が身につくコミュニケーション技法ワークブック(一般社団法人 キャリア教育総合研究所)						
《授業外における学習方法》						
次回授業までの予習として、教科書該当ページを読み、事前学習シートを記載する。						
《履修に当たっての留意点》						
1つのコマの中の学習手順は①事前学習 ②演習(ワーク) ③グループ討論 ④振り返りになります。 3つの約束を守り、理学療法士に必要なコミュニケーション技法を身につけましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	はじめに:コミュニケーション技法を学ぶ目的・目標を述べることができる。3つの約束、学習手順を述べるができる。		上記教科書 ワークブック	次回までの予習:教科書P8~10を読み、事前学習シートを記載する。	
	各コマにおける授業予定	「伝達」ゲーム				
第2回	授業を通じての到達目標	学習の仕方:ブレインストーミング、KJ法を行うことができる。		上記教科書 ワークブック	次回までの予習:教科書P12~15を読み、事前学習シートを記載する。	
	各コマにおける授業予定	ブレインストーミング法、KJ法				
第3回	授業を通じての到達目標	聞き上手の技法:向き合う、受け入れる、確認することができる。		上記教科書 ワークブック	次回までの予習:教科書P16~21を読み、事前学習シートを記載する。	
	各コマにおける授業予定	「聞き上手」ゲーム				
第4回	授業を通じての到達目標	話し上手の技法:絞る、合わせる、傾けることができる。		上記教科書 ワークブック	次回までの予習:教科書P22~26を読み、事前学習シートを記載する。	
	各コマにおける授業予定	「話し上手」ゲーム				
第5回	授業を通じての到達目標	説得上手の技法:具体的に決める、傾聴する、シンプルに話すことができる。		上記教科書 ワークブック	次回までの予習:教科書P28~30を読み、事前学習シートを記載する。	
	各コマにおける授業予定	「売り込み」ゲーム				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	読み上手の技法:とばし読み+マーキング、拾い読み+KJ法、読み直し+感想まとめの方法を実践できる。	上記教科書 ワークブック	
	各コマにおける授業予定	「読み上手」コンテスト:感想のまとめ		
第7回	授業を通じての到達目標	読み上手の技法:書いた感想を発表できる。	上記教科書 ワークブック	次回までの予習:教科書P31~33を読み、事前学習シートを記載する。
	各コマにおける授業予定	「読み上手」コンテスト:グループ学習		
第8回	授業を通じての到達目標	書き上手の技法Ⅰ:テーマ探しの技法:仮テーマ、KJ法メモ、本テーマに則り、自分らしい自己紹介ができる。	上記教科書 ワークブック	次回までの予習:教科書P34~38を読み、事前学習シートを記載する。
	各コマにおける授業予定	自己PR大会		
第9回	授業を通じての到達目標	書き上手の技法Ⅱ:ブラインドワークを実施し、経験を描写できる。	上記教科書 ワークブック	
	各コマにおける授業予定	ブラインドワーク:実施		
第10回	授業を通じての到達目標	書き上手の技法Ⅱ:見たことと感じたことを分けて描写できる。	上記教科書 ワークブック	次回までの予習:教科書P40~43を読み、事前学習シートを記載する。
	各コマにおける授業予定	ブラインドワーク:描写		
第11回	授業を通じての到達目標	自己理解・他者理解・自己信頼:自分史年表を作成し、自己を振り返ることができる。	上記教科書 ワークブック	次回までの予習:自分史年表の準備
	各コマにおける授業予定	自分らしさ探し:自分史年表作成		
第12回	授業を通じての到達目標	自己理解・他者理解・自己信頼:自分史年表を元に、自分自身と対話できる。	上記教科書 ワークブック	次回までの予習:教科書P44~45を読み、事前学習シートを記載する。
	各コマにおける授業予定	自分らしさ探し:自分史年表作成・グループ学習		
第13回	授業を通じての到達目標	インタビューの技法:聞き上手の技法と書き上手の技法を使って、聞いたことを文章にまとめることができる。	上記教科書 ワークブック	次回までの予習:教科書P46~50を読み、事前学習シートを記載する。
	各コマにおける授業予定	「インタビュー」ゲーム		
第14回	授業を通じての到達目標	ジョハリの窓:フィードバックと自己開示を通して、自分も他人も受け入れることができる。	上記教科書 ワークブック	次回までの予習:教科書P52~53を読み、事前学習シートを記載する。
	各コマにおける授業予定	人間関係を深める技法:「私」と「わたし」		
第15回	授業を通じての到達目標	おわりに:コミュニケーション技法を通じて気づき学んだことを表出できる。	上記教科書 ワークブック	
	各コマにおける授業予定	何年後かの「自分」へ		